

保守とお手入れ

常に明るくご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。

■お手入れの際や、電球の交換の際は必ず電源を切る。

*感電の原因となります。



必ず守る

■器具のお手入れ



必ず守る

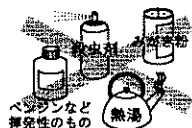
●器具が虫やほこりなどで汚れたら、乾いた柔らかい布で軽くはたきおとす。汚れが落ちない場合は、柔らかい布に石けん水を浸してよくしぼったのちふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げる。
*石けんとは天然油脂を原料としたものです。
(商品表示が“石けん”であることを確認してください。)

■みがき粉やベンジンなどでふいたり、熱湯や殺虫剤をかけない。

*割れ、傷、変色及び落下によるけがの原因となります。



禁止



■点灯時および消灯直後は電球が熱くなっているので、触らない。

*やけどの原因となります。



接触禁止

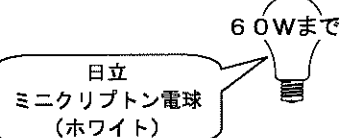


■必ず指定の電球を使用する。

*指定以外の電球を使用しますと、器具が過熱し火災の原因になります。



必ず守る



仕様

器具	仕様	定格電圧	消費電力	適合電球
LCW6629		交流100V	60W	60W形ホワイトミニクリプトン電球 (口金:E17)

アフターサービス

●もし器具に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、お買上げの販売店に、器具の形式(器具銘板に表示してあります。)故障状況を連絡のうえ、修理を依頼してください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。

サービスを依頼されるときにお役に立ちます。

購入店名

電話

ご購入年月日

年

月

日

◎日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2

電話 (03) 3255-5256

取扱説明書

保 存 用

日立白熱灯器具

HITACHI
Inspire the Next

シーリング LCW6629 (防湿・防雨形)

このたびは日立白熱灯器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保存してください。

安全上のご注意



警告

- この器具は、壁面・天井取り付け兼用です。
- このような場所及び配線部品には、取り付けない。



禁止

落下・器具
破損による
けがの原因
となります。



- 器具の取り付け工事は、電気工事店(有資格者)に依頼する。
*しろうと工事は危険です。また、法律で禁じられています。
- アース工事は、電気設備技術基準のD種接地工事に従って作業する。
*アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
- 器具の改造、構成部品(ソケットなど)の交換はしない。
*火災・感電・故障の原因となります。
- 器具のすきまに金属類(ヘアピン・針金など)を差し込まない。
*感電・故障の原因となります。
- 器具に布や紙・ポリ袋などをかけない。
*過熱し、火災の原因となります。



注意

- 定格電圧 交流100V以外で使用しない。
*過熱し、火災の原因となります。
- 必ず指定の電球を使用する。
*器具の異常過熱の原因となります。
- お手入れの際や、電球交換の際は、必ず電源を切る。
*感電の原因となります。
- 点灯時および消灯直後は、電球が熱くなっているので触らない。
*やけどの原因となります。
- 器具にボールなどの物をぶつけたり、衝撃を与えない。
*器具の落下によるけがの原因となります。

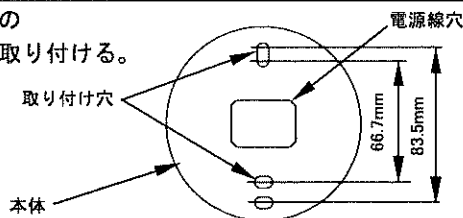
器具を取り付ける前に

- 器具は、本体の取り付け穴を使用して、付属の木ねじ2本と絶縁座2個で補強材のある所に取り付ける。



禁止

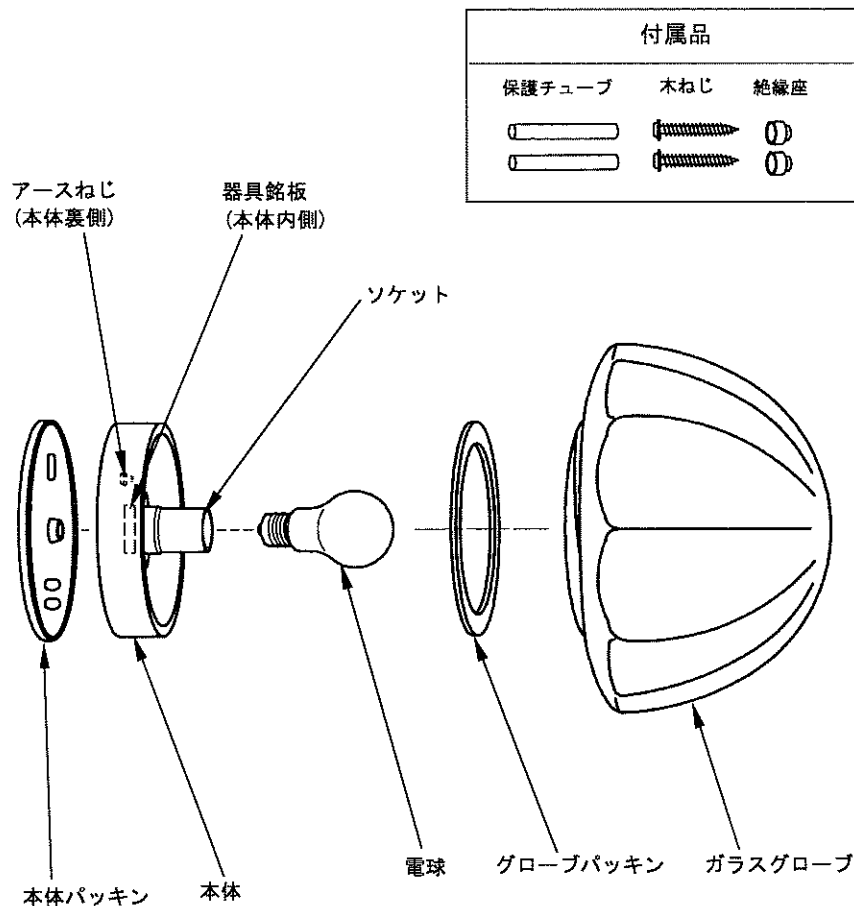
プラスチック製アウトレットボックスには取り付けない。
*落下の原因となります。



各部の名称

図は取り扱いを説明するため、一部省略抽象化した共通図です。

- 下図を参照して、各部品をお確かめください。



付属品

保護チューブ	木ねじ	絶縁座

器具の取り付けかた

必ず電源を切ってから作業をしてください。

1. 本体の取り付け

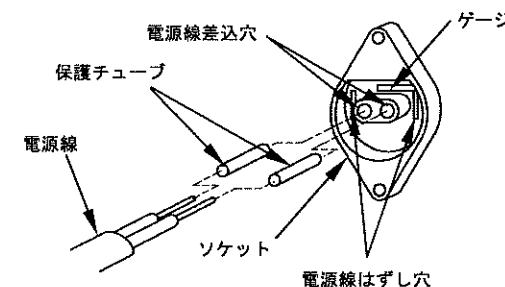
- (1) 本体パッキンの電源線穴に電源線を通してください。
- (2) 電源線を付属の保護チューブを通してソケットの電源線差込穴に接続してください。

接続のしかた

- 電源線をゲージに合わせて段むきし、電源線差込穴にしっかりと差し込んでください。
- 適合電線…φ1.6、φ2.0単線
- アース線は本体裏側のアースねじに接続してください。

解除のしかた

- ⊖ドライバーを電源線はずし穴に強く差し込み、電源線をひっぱりください。

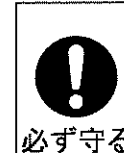


アース線を接続せよ

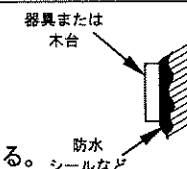


- 確実に電源線を接続する。
* 接続が不完全な場合は、接触不良による発熱・火災・感電の原因となります。

- (3) 本体を付属の木ねじ2本と絶縁座2個で、補強材のある所に取り付けてください

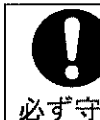
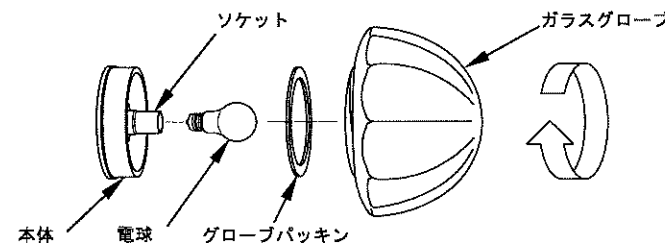


取り付け面に凹凸がある場合は、防水性能を保つため、防水シールなどで器具または、木台の取り付け面とのすき間を埋める。



2. ガラスグローブの取り付け

- (1) ソケットに電球を取り付けてください。
- (2) ガラスグローブにグローブパッキンが付いていることを確認し、本体に入れ右方向にいっぱいまでねじ込み、確実に取り付けてください。



ガラスグローブはわれものですので傷などつけないように取り扱いには注意する。



取り付けましたら、ガラスグローブを軽くひっぱり確実に付いているか確認する。
* 取り付けが不完全な場合は、器具の落下によるけがの原因となります。